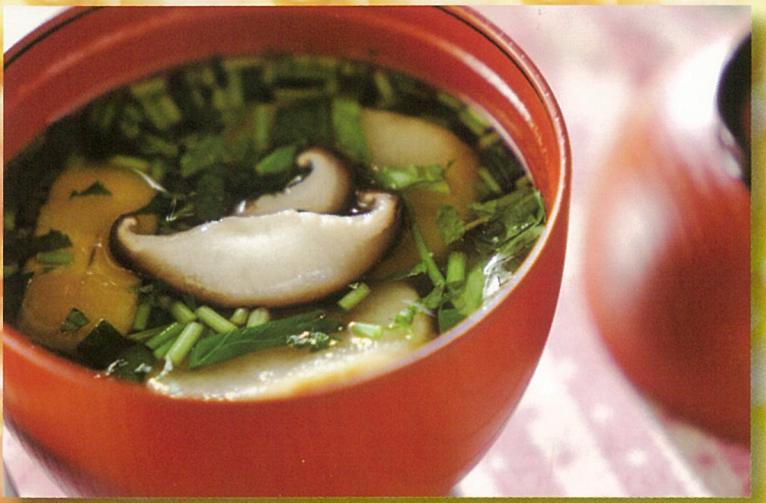


2016.Winter

—せいしん地域情報誌—



中



CONTENTS

●特別寄稿 平成28年の経済展望

東京大学大学院経済学研究科 教授

伊藤 元重 氏

●“キラリ”地元企業 有限会社 三共椎茸

●特集 「夢」を「カタチ」にしていく女性達 ～女性起業家を追って～

●IoTの動向 インターネット オブ シングス

●巷で話題の技術・商品・サービス

- 働くママを応援!「ママカレーの具」
- 三代目板金屋「Octagon Coffee Table」



平成28年の経済展望 一億総活躍社会の実現に向けて ～中小企業が人材獲得競争を勝ち抜くには～

東京大学大学院 経済学研究科 教授

伊藤 元重 氏

皆さんの会社やお店は、人手不足で困っていませんか。アルバイトやパートの時給が上がって人件費がコスト圧迫要因となっていましたか。あるいは後継者難から事業を続けることが難しくなっていますか。

全国どこに行っても、こうした悩みを多くの経営者の方から聞くことになる。首都圏では、どちらかと言えば賃金アップの悩みが多いようだ。都内のあるスーパーの経営者は、1,500円の時給でもパートが集まらないと嘆いていた。時給1,200円と張り紙のあるコンビニエンスストアでは、日本人のアルバイトが集まらないのか、店員はその大半が中国人である。

地方に行くと、賃金の上昇よりも人手が集まらないという悩みの方が多いようだ。人が集まらないので一部の店を閉めたという経営者には何人にもあった。人手が確保できそうもないで早めに廃業することを決めたという初老の経営者もいた。

これだけ厳しい人手不足になると、数年前には予想もしなかった。しかしよく考えてみれば、急速な少子高齢化が進んでいるのだ。生産年齢人口（15歳から64歳の人口）は昨年一年で1.45%も減少した。2020年までに、日本の労働量はおおよそ6%ほど減少するという見通しもある。アベノミクスによる景気の好転と、高齢化のダブルパンチで、労働不足が顕在化してきたのだ。

求人数と休職者数の比率のことを有効求人倍率といふ。労働需給の状況を判断するときによく使われる指標だ。これがちょうど「1」のとき、求人数と求職者数がバランスしている。つまり労働の需給がバランスしている。現在ではこの有効求人倍率が上昇を続けている。全国平均で見ると、23年来の高さであるそうだ。もう少し上昇すれば、バブル期並ということになる。

人手不足は少しづつ地方にも波及している。高知県は有効求人倍率の統計をとりはじめた1960年代の初めから、これまで一度もこれが「1」を超えたことがなかったそうだ。それだけ地方には仕事がないということだろう。それが今回、はじめて「1」を超えたそうだ。県庁では祝杯をあげたという話を聞こえてくる。

雇用条件が大幅に改善するのは結構だが、経営者にとっては大変な問題となる。人手が確保できるのかどうかが、企業の死命を制するといっても過言ではない。賃上げにどう対応するのか、人手確保のために何を行うのか、そして後継者をどう育していくのか。企業の経営者は真剣に考える必要がある。

最近、ブラック企業と呼ばれたある企業と、自殺した元社員の遺族の間での和解が成立したという報道があった。その報道によると、この会社の創業者は「24時間死ぬまで働け」と公言していたようだ。その頃はこうした発言がこの創業者を評価するような流れでもあったという。しかし、現時点で考えれば、ブラック企業というレッテルを貼られた企業には人材は集まらない。

安い労働力をふんだんに使って低コスト経営を続ける時代は終わったといってよいだろう。従業員の福利厚生をきちんとと考え、スキル向上の機会が十分に提供されるような企業でないと、優秀な人材を確保することは難しい。従業員を大切にする、ということは当たり前のように見えることだが、このことが本当に企業の優劣を決める重要な要因となっているのだ。

この原稿を読んでくださっている読者の大半の方は、中小中堅企業の経営者だと思う。こうした動きは中小中堅企業にとって、けっして逆風ではない。大企業やチェーン型の店では、従業員を部品のように使うことになりやすい。中小企業が強さを発揮するのは、会社の中に家族的な状況を作り出すことができる場合だろう。こうした中小企業の原点に戻って、人材獲得競争の時代を進んでいってほしい。

〈伊藤 元重氏プロフィール〉

1951年 静岡市生まれ 静岡高校から東京大学に進学
1974年 東京大学経済学部経済学科卒業
1978年 米国ロチェスター大学大学院経済学研究科博士課程修了
1979年 同 大学経済学博士号取得
1982年 東京大学経済学部助教授
1993年 同 教授
1996年 同 大学院経済学研究科教授

・税制調査会 委員
・復興推進委員会 委員長
・経済財政諮問会議 議員
・社会保障制度改革推進会議 委員
・公正取引委員会 独占禁止懇話会 会長
・著書に『入門経済学』（日本評論社、1版1988年、2版2001年、3版2009年、4版2015年）
『ゼミナール国際経済入門』（日本経済新聞社、1版1989年、2版1996年、3版2005年）
『ビジネス・エコノミクス』（日本経済新聞社 2004年）
『ゼミナール現代経済入門』（日本経済新聞社 2011年）など多数

“キラリ”地元企業

有限会社三共椎茸

(代表取締役 増田 貞義)

本 社：〒426-0009 藤枝市八幡277-1

創 業：昭和37年 従業員数：25名

事 業 内 容：乾燥椎茸卸売業

T E L：054-641-0666 FAX:054-644-5500



▲椎葉村にある自社契約のぼだ場(椎茸栽培場)

国内の椎茸業界にとって、食の安全や食生活の変化への対応に加え、農家の後継者不足に起因する調達先の確保等、乗り越えていかなければならない課題が多い。そのような中で、有限会社三共椎茸は、昭和37年の創業以来、「常に質の高い椎茸を顧客に提供する」という歴代経営者の理念を継承しつつ、スーパーや料理店等への高品質商品の安定供給を通じて顧客の信頼を得ながら、新たな「市場」と「顧客」の獲得に取組み、成長し続けている。

特徴的な戦略

戦略1 高品質商品の安定供給

戦術1 調達手段の多様化

長年培った生産者や卸業者との深い関係を活かしながら、椎茸の主要生産地である大分・宮崎を含む全国各地の商材を厳選して調達。市場のみならず、生産者からの直接買い付け等、調達手段の多様化を図っている。近時、宮崎県椎葉村の新進気鋭の若手生産者に対する出資や生産指導等の提携・支援を通じ、高品質商材の安定供給に向け、生産フェーズから将来の可能性を探る取組みを積極化している。

戦術2 「目利き力」の向上

社長が発掘し世に送り出した岩手県産椎茸は、今や全国的にも高い品質で知られている。こうした椎茸の「目利き力」は、「目で見て触れて感覚的に養われるものである」との考え方から、選別作業等の多くの工程を「手作業」にこだわり、スタッフ全員の熟練度向上を図っている。

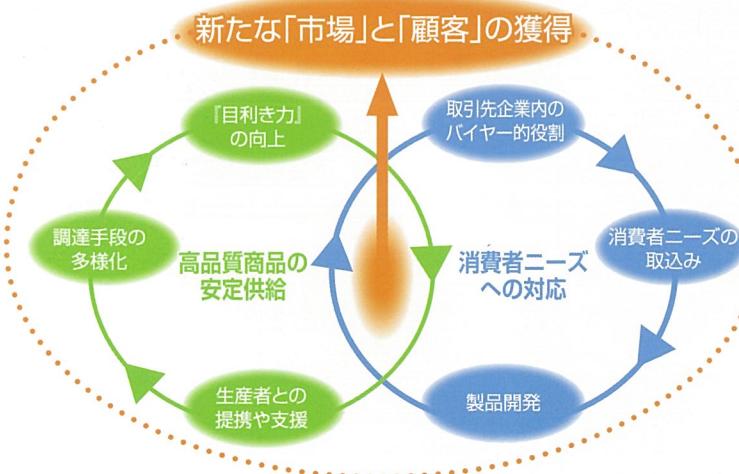
戦略2 消費者ニーズへの対応

戦術1 取引先企業内のバイヤー的役割を目指す

主要販売先のスーパーにおける試食会を通じた調理法のアドバイスをする等、消費者と直接接点を持つことで消費者ニーズを捉え、販売店が欲する情報や商材を適切に提供している。当社では、こうした取組みを通じて、取引先小売店のバイヤー(買付・仕入担当者)的役割を担っていくことをを目指しており、これにより取引先との強固な信頼関係が構築され、長期安定取引に繋がっている。

戦術2 消費者ニーズを取込んだ製品開発

食の安全に対する意識の高まりや、簡便化傾向が進展する中、消費者のニーズを想定した製品開発に着手している。昨年、地元の水産加工業社等、複数の企業と連携し、「無添加万能だしパック」を開発・販売した。本製品の材料には、椎茸をはじめとした国産天然素材が用いられ、日本料理人監修のもと、家庭で手軽に本格的な味付けを実現したいといったニーズを反映した。



▲無添加万能だしパック
市場ニーズを反映し、共同開発した新製品。国産天然素材を材料に用い、家庭で手軽に本格的な味付けを実現。

これから

平成25年、日本人の伝統的な食文化「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録され、ヘルシー志向である「和食」への関心がますます高まっている。その「和食」の3大出汁のひとつである乾燥椎茸に、徹底的にこだわる姿勢を貫きながら、新たな流通経路の創出や消費者ニーズを取込んだ製品開発等にも余念がない。

チャンスを捉え果敢に取組むその背景には、「たとえ日本に椎茸屋が一軒になってもこの仕事を続けていく」と語る経営者の熱い想いがある。

「夢」を「カタチ」 にしていく女性達 ～女性起業家を追って～

少子高齢化が続く中、経済の活性化の鍵を握る存在として、近年、“女性の力”への期待が高まっている。女性ならではの、しなやかな発想力、感性、経験を武器に、自分の「夢」を「カタチ」にした女性起業家にスポットを当てた。

● 女性の起業に、今、フォローの風

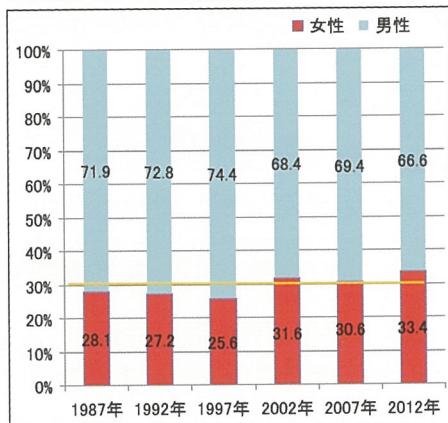
起業希望者の性別構成推移(図1)をみると、女性の構成比は1987～97年までは3割を下回っていたが、2002年からは3割超となり、2012年は33.4%と最も高くなった。女性のライフスタイルの変化とともに「女性の起業に対する意識」も徐々に変化しつつある。

このような中、国は活力ある持続可能な地域社会を実現するには、女性の力が不可欠としている。女性ならではのアイデア、感性、経験等を生かし、地域社会・生活ニーズに応えた新たなサービスを提供する女性起業家への支援に关心が高まっている。

平成25年2月より、関東経済産業局は「女性起業家支援施策ガイドブック」を作成。経済産業省は、平成28年には女性起業の相談拠点を全国に10ヶ所(予定)設けるとしており、女性が起業相談をしやすい環境を作ろうとしている。また、国は今年度に継続来年度も「創業・第二創業促進補助金」による創業支援を予定している。

今、女性の起業への風はフォローのようだ。

起業希望者の性別構成推移 (図1)



資料：中小企業白書2014「起業希望者及び起業家の性別構成の推移」を再編加工

注)「起業希望者」とは、有業者の転職希望者のうち、「自分で事業を起こしたい」、又は、無業者のうち、「自分で事業を起こしたい」と回答したものという。

● 起業時に、女性が必要とする支援とは

女性が起業時にあつたらよかつたと思う支援策(表1)として、最も多かつた支援策は「低金利融資制度や税制面の優遇措置」となり、次いで「金融機関による経営指導、事業計画策定支援」、「同じような立場の経営者との交流の場」となっている。また「金融機関による経営指導、事業計画策定支援」「先輩起業家や専門家による助言・指導」「経営に関するセミナーや講演会」「経営コンサルタントの紹介」「保育施設や家事・介護支援等のサービス」などは、ポイントが男性を上回っていることから、第三者からの専門的な助言や指導、家庭をサポートする支援を求める傾向が男性よりも高いと言える。一方、「仕入先・販売先の紹介」は、男性よりもポイントが低く且つ乖離幅が大きいことから、仕入先や販売先を自ら開拓し選択していく傾向が男性よりも高いようだ。

● 起業を目指す女性の姿

「しづおか創業スクール(地域創業促進支援事業)」を運営する一般社団法人静岡創業支援センターの代表理事 安川 徹 氏は、起業を目指す女性に勢いを感じている。「女性のコミュニケーション能力と決断力・行動力には目を見張るものがあります。また、決定したら即行動するというスピード感があります。女性達の起業の目的は、自分の仕事や生活の経験値を活かし、もっとこうなったら良いのにと感じた事を真剣にビジネスとして『カタチ』にしようとする。だから自分が実現したいものをはっきりと描けるのでしょうか。」と語る。また一方で、財務分析や計画書の作成に木目細かなサポートを希望する声も多い。しかし、自分の強みと弱みを客観的に把握し、課題を克服するために創業支援関連のセミナー等に参加しながら、同じ立場の人達と情報交換や人脈作りに積極的に取組むところが女性の優れた点だと安川氏は言う。

女性達のスピーディーな決断力と行動力、そして、より生活に密着し消費者ニーズを的確に捉える感性と柔軟な発想力は、多様化しながら常に猛スピードで変化し続けている今の時代に上手くマッチしているのかもしれない。

次のページでは、しなやかに素敵に活躍する女性起業家を紹介する。

起業時にあつたらよかつたと思う支援策 (表1)
単位:%

| 支援策の内容 | 女性 (n=328) | 男性 (n=2,148) |
|-----------------------|---------------|-----------------|
| 低金利融資制度や税制面の優遇措置 | 39.3 | 41.7 |
| 金融機関による経営指導、事業計画策定支援 | 18.0 | 17.9 |
| 同じような立場の経営者との交流の場 | 16.8 | 21.2 |
| 先輩起業家や専門家による助言・指導 | 15.9 | 13.4 |
| 仕入先・販売先の紹介 | 13.7 | 20.7 |
| 経営に関するセミナーや講演会 | 12.5 | 12.0 |
| 経営コンサルタントの紹介 | 10.4 | 9.5 |
| ビジネスマッチング、展示会等の販路開拓支援 | 7.6 | 8.8 |
| 保育施設や家事・介護支援等のサービス | 7.3 | 3.2 |
| インキュベーション施設等ハード面の支援 | 2.1 | 4.4 |
| その他 | 0.3 | 0.4 |
| 特ない | 23.8 | 24.6 |

出典：日本政策金融公庫総合研究所
「2013年度 新規開業実態調査 女性起業家の開業」

～ 体験型英会話スクール ～

タートルフレンズ

(代表 亀沢 菜保子)

住 所 : 〒421-0202 焼津市下小杉970-1 T E L : 080-4966-2893

焼津市の「タートルフレンズ」は、子育て支援・食育等、体験型の英会話スクールとして平成27年3月に開業した。代表者の亀沢菜保子氏は、留学時に生きた高い英語力を身につけ、帰国後は大手英会話スクールの店長として従事したが、日本の英語教育に疑問を抱き、幼少期にこそ生きた英語教育を提供することが重要であると考え創業を決意した。日本茶アドバイザーの検定取得、「静岡駿府お茶姫」の経験等、かねてよりの日本の食文化に対する高い関心から、英会話スクールでは、自ら農作物を耕作し、種植え、収穫、調理、食事等のイベントを織り交ぜた体験型の授業を展開している。創業に際しては「しづおか創業スクール」にて学び、中小企業庁主催のビジネスプランコンテストでは同スクール代表として選出された。同スクールを通じ、市内の老舗料理店や農家等、広い人脈を確保したことや、綿密な事業計画策定による創業促進補助金の活用等が実を結び、創業当初から約10名の生徒を確保するなど、順調なスタートを切っている。



さまざまな教材で、生きた英語を教える



学びの場は、屋内、屋外を問わず色々な場所で行われる

～ カフェを兼ねた親子の遊び場 ～

モンシュシュ

(代表 佐藤 美紀)

住 所 : 〒424-8035 静岡市駿河区下島130-2 T E L : 054-269-6903

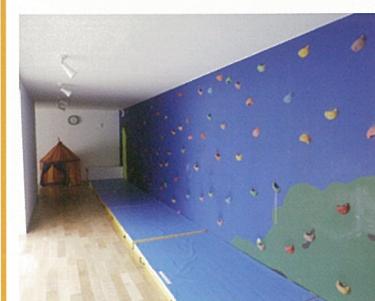
静岡市駿河区の「モンシュシュ」は、カフェを併設した親子の遊び場として平成27年4月に開業した。代表者の佐藤美紀氏は、美容室やネイルサロンに勤務していたが結婚を機に専業主婦となり、現在は3人の子供の母親だ。そのような育児の日々の中で、周りの多くの母親達が自分と同様に感じていた大気汚染や異常気象下での育児の悩みやニーズに着目。自分自身の子育て論に基づいた「子供専用室内遊技場」の必要性を強く感じ起業を決意した。子どもが走り回ることのできる室内遊技場は136畳の広さがある。海外のデザイン性に優れた遊具を採用するなど設備への拘りにも妥協は無い。専業主婦が事業者として「ゼロ」から出発する場合、周囲を説得させるだけの自分の力量が必要となるが、彼女の熱意に賛同した母親達の協力や助言が大いに開業への力となった。事業計画を練り上げていくには3年の時間を費やしたが、その時間こそが大切だと本人は今振り返る。そして、本事業において「創業促進補助金」を活用したことは起業への大きな橋渡しにもなった。母親としての彼女の先見の明は、今、新たなビジネスモデルを生み出すとともに日々進化し続けている。



▲ 2階は224.72m²(136畳)の室内遊技場



▲ 併設のカフェはママの息抜きの場



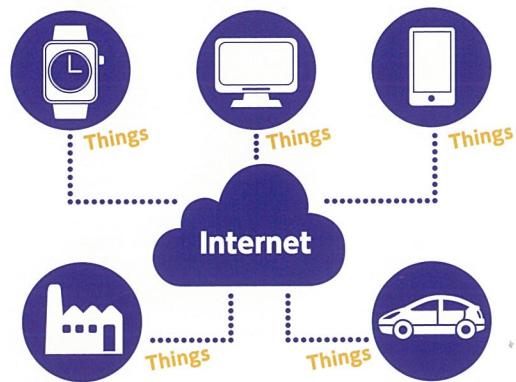
▲ 子どもの遊び部屋に改造した貨物用コンテナ



▲ 中庭にはお洒落な輸入玩具が揃う

～第4次産業革命!!～

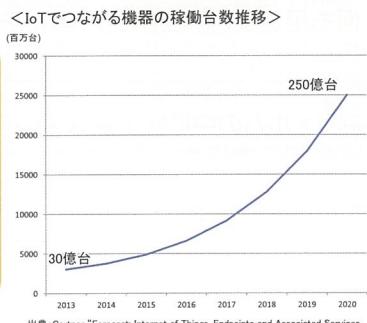
IoT インターネット オブ シングス の動向 Internet of Things



～ IoTとは?～

近年、様々な「モノ」にセンサーを組み込み、「モノ」同士をインターネットで直接繋げる「IoT:Internet of Things(モノのインターネット)」がトレンドとなっており、第4次産業革命の到来とも言われている。次世代の製品やサービスが続々と生まれるなか、今後も業種を問わず幅広い分野で変革をもたらすであろう「IoT」について考察する。

1.急速に浸透するIoT



出典: 経済産業省「IoT時代に対応したデータ経営2.0の促進のための論点について」

インターネットで繋がる「モノ」の台数は急増する傾向にあり、2020年には世界で250億台まで拡大すると推計されている。これまでインターネットに接続されていなかった自動車や家電、電力メーター、産業機器やインフラ等が繋がることで、新たな製品やサービスの創出が期待されている。

3.モビリティ(自動車等)への影響

＜自動走行の分類と市場化期待時期＞

| 分類 | 概要 | 市場化期待時期 |
|-------------------|----------------------------------|--------------------|
| レベル1: 単独型 | 加速・操舵・制動のいずれかの操作を自動車が行う状態 | 実用化済み |
| レベル2: システムの複合化 | 加速・操舵・制動のうち複数の操作を一度に自動車が行う状態 | 2010年代半ば |
| レベル3: システムの高度化 | 加速・操舵・制動を全て自動車が行う状態(緊急時対応:ドライバー) | 2020年代前半 |
| レベル4: 完全自動走行 | 加速・操舵・制動を全て自動車(ドライバー以外)が行う状態 | 2020年代後半以降に試用時期を想定 |

(内閣官房IT総合戦略本部「官民ITS構想・ロードマップ」より経産省作成)

出典: 経済産業省「IoT時代に対応したデータ経営2.0の促進のための論点について」

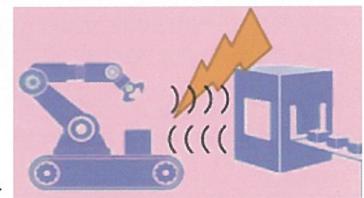
車の走行距離や制御情報(ブレーキ、スピード等)、車両位置、白線、事故の場所等の情報が収集されビッグデータとなり、そのデータを活用した車の自動走行が2020年代前半には実現することが予測されている。実現すれば、車中での娯楽や勉強、仕事等ができるようになる。また、交通事故の減少、渋滞の緩和も期待される。

静岡県においては、平成27年11月に「静岡県IoT活用研究会」が設立(会員数84社:静清信用金庫も入会)され、産・学・官・金が相互にIoT活用に関する情報交換、企業間連携を行い、経営力の向上やビジネス機会の創出が図られていく予定である。今後、IoTの普及による産業構造の変化に対し、自社のビジネスを対応させていくことが求められるであろう。今後の動向に目が離せない。

2.製造・販売への影響



◆需要者に合わせた効率的な商品提供の実現



需要に合わせた効率的な工場生産の実現▶

出典: 経済産業省「IoT時代に対応したデータ経営2.0の促進のための論点について」

顧客情報やツイート情報、販売・欠品・売れ残り情報、生産設備の稼働状況等のデータが集積され、製造・流通・販売等の垣根を越えてサービスを提供する新たなビジネスモデルの誕生が予測されている。需要予測を元に効率的・短期的な開発・生産につなげ、顧客好みの製品を提供・推薦できるようになる。

4.ヘルスケア(医療・健康器具等)への影響

新ビジネスの例

ITを活用した健康指導サービス

スマートフォンのアプリを活用し、食事記録を行なながら、管理栄養士やトレーナーなどのアドバイスを受けられる、生活指導サービスプログラムを提供。



ウェアラブルデバイス

生体情報をモニターし、個人に対して深化した、生活習慣の見直し等の健康関連サービスを提供。



出典: 経済産業省「IoT時代に対応したデータ経営2.0の促進のための論点について」

生活習慣データやリアルタイムの生体情報等がウェアラブル端末等により収集され、将来は、生活習慣病の予防・疾患の早期発見や、患者ごとに個別化された医療・先制医療が可能になる。

※病気と診断されるより以前(発病以前)の段階で、本人が将来罹患する可能性の高い病気を見つけ、発病を予防する医療のこと。

Commodity&Technology

巷で話題の
技術・商品・サービス

料理の手間を減らしても
おいしいカレーの出来上がり!
働くママを応援!「ママカレーの具」

レトルト食品製造販売を手掛ける石田缶詰株式会社では、カレー等の煮込み料理用具材レトルトパック「ママカレーの具」を開発しました。下処理済の肉や野菜等の煮込み具材をパッケージした商品で、最終的な味付けのみを加えるだけで1品メニューが完成します。共働き世帯が増える中、下ごしらえ時間を短縮しながら、各家庭好みの味付けが反映できる点が特徴で、カレーのみならず、シチュー・ポトフ等、様々な料理への応用が可能な利点もあります。さらに食材の下処理で発生するゴミの減少にも繋がります。また、「手軽に、短時間で家庭の味に仕上げる『働くママを応援する』レトルト食品の製造への取組み」が評価され、「2014 フード・アクション・ニッポン・アワード」商品部門で入賞しました。各種ビジネスフェアへの出展や地元スーパー等での取扱いを通じて、好評を得ています。

特 徵

- ①ブイヨンスープとやわらかい調理済具材をパッケージ
- ②家庭での具材下処理が省け、食事の準備時間が短縮
- ③味付けは各家庭好みの仕上げが可能
- ④ビーフ・ポーク・チキンの3種類をラインナップ
- ⑤シチュー・ポトフ等、様々なメニューにもおいしく応用可能
- ⑥水・熱の使用量、ゴミの量が軽減



◆ビーフ・ポーク・チキンの3種類をラインナップ

お問い合わせ: 石田缶詰 株式会社

〒425-0072 焼津市大住1176
電話 054-624-6395 FAX 054-623-1357
URL <http://www.ishida-can.com/>

石田缶詰

検索



2015グッドデザインしおか技術賞 受賞
金属の芸術家～板金職人～がつくるテーブル
三代目板金屋「Octagon Coffee Table」

精密板金・板金加工の高い技術をインテリアに活かした株式会社山崎製作所の三代目板金屋「Octagon Coffee Table」。このステンレス素材のテーブルは、高い溶接技術と鏡面仕上げにより美しい輝きを放ちます。何も足さず、何も加えず、素材そのものが持つ美しさを最大限引き出すこと。これを可能にできるのは、何よりも職人の手です。そこには、無機質で幾何学的なフォルムの中にも丁寧な人の手の温もりがあります。

金属の芸術家～板金職人～が作り出す製品の美しさとその技術が高く評価され「2015グッドデザインしおか技術賞」を受賞しました。

特 徵

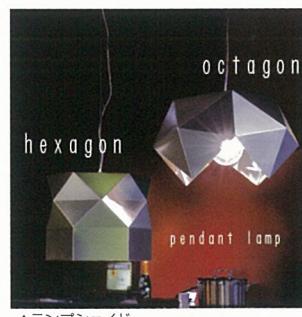
- ①幾何学的なデザインと鏡面加工により空間と光の遊びを楽しめる
- ②ステンレス素材のため、錆びにくく耐久性があり、手垢や油汚れも簡単に落とせる



▲Octagon coffee table
2015グッドデザインしおか技術賞受賞



▲職人による高い技術が光る



▲ランプシェード



▲植木鉢カバー

お問い合わせ: 株式会社 山崎製作所

〒424-0065 静岡市清水区長崎241
電話 054-345-2186 FAX 054-346-4392
URL <http://www.bankin-ya.jp/>

三代目板金屋

検索

